

# グルー・バンクロフト基金奨学生募集

## 2020 年夏出発の奨学生を募集します

### グルー・バンクロフト基金奨学金による 4 年間の留学によって得られるもの

- ・ 激動する現代社会に対応できる基礎能力を身に付けることができるでしょう。
- ・ 知性と人格が磨かれ、社会で有用な役を担う自信をつけることができるでしょう。
- ・ 日本という国に誇りを持つと同時に、異文化理解に関心を持つようになるでしょう。
- ・ 国際交流に貢献するための才能が培われることになるでしょう。

### グルー・バンクロフト基金奨学金とは

- ・ 当基金は、日米相互理解に尽くした戦前の二人の駐日米国大使の名を冠し、日本と国際社会にとって有益な人材を育成するとともに、日米両国の良好な関係を維持推進することを目的とした公益財団法人です。
- ・ 当基金は毎年、日本の高校卒業生に奨学金を支給し、4 年間アメリカ各地にある一流のリベラルアーツ・カレッジを中心に、アメリカの大学へ留学することを支援します。少数の学生を対象に、留学先の大学が支給する奨学金への応募と取得のための支援も行います。当基金の奨学金は返済の義務はありません。
- ・ リベラルアーツ・カレッジとは、学生数 2,000 人程度の学部教育を主体とした大学です。学生は少人数制のクラスで、密度の高い授業により、自然、人文、社会科学各分野の幅広い分野の学問を学び、質の高い知的訓練を受けることができます。また寮生活を通して、アメリカだけでなく他の国からの学生とも交流を持つことで、国際人にふさわしい人格が形成されます。
- ・ 当基金で留学する大学は、原則として、カーネギー教育振興財団編「カーネギー大学分類」の“Baccalaureate Colleges: Arts & Sciences Focus”に含まれる大学です。  
(<http://carnegieclassifications.iu.edu/lookup/standard.php> で“Basic Classification”を選択 [ダブルクリック] 後、“Baccalaureate Colleges: Arts & Sciences Focus”を選択するとリストが表示されます。)
- ・ 最近の奨学生の留学先については、当基金ウェブサイトの「留学先大学一覧」をご覧ください。  
(<http://grew-bancroft.or.jp/university.html>)

### 当基金による奨学金および大学からの奨学金取得の支援

1. 米国のリベラルアーツ・カレッジに進学する者に対し、毎年 5 万米ドルを 4 年間支給。ただし留学先大学が授業料（全額）を免除する場合は生活費として 1 万米ドルを 4 年間支給。基金より志望校 2 校に推薦状を送付。 2 名
2. 米国の 4 年制大学（リベラルアーツ・カレッジ以外への進学も可）に進学する者に対し、毎年 5 万米ドルを 4 年間支給。ただし①留学先大学が授業料（全額）を免除する場合、②留学先がリベラルアーツ・カレッジではない大学で、留学生の経済的状況を考慮せず入学審査をし、合格者に進学に必要な額の授業料免除をする場合（※）は、生活費として 1 万米ドルを 4 年間支給。基金より志望校 2 校に推薦状を送付。 1 名

3. DePauw Universityを第一志望校とする者を、大学からの授業料全額免除に推薦。 1名
4. Grinnell Collegeを第一志望校とする者を、大学からの授業料全額免除に推薦。 1名
5. Knox Collegeを第一志望校とする者を、大学からの授業料一部免除（3万米ドル～）に推薦。基金より毎年1万米ドルを4年間支給。 1名
6. Lake Forest Collegeを第一志望校とする者を、大学からの授業料一部免除（2万5千米ドル～）に推薦。基金より毎年1万米ドルを4年間支給。 1名
7. Earlham College を第一志望とする者を、大学からの授業料一部免除（約70%免除）に推薦。基金より毎年1万米ドルを4年間支給。 1-3名

注意事項1. 上記3-7は当基金と各大学との取決めに基づく推薦です。当基金奨学金取得予定者及び大学からの授業料免除について当基金の推薦を受けられる方は、いずれの場合も留学先大学への願書の作成と提出をご自身で行っていただきます。願書の作成・提出にあたり、エッセイの指導や基金からの推薦状送付などの支援を致します。多くの大学がTOEFL, SAT, ACTの成績を要求しますので、当基金への応募前からこれらの試験を受験するか、受験準備を始めておくことをお勧めします。すでに受験し、結果が出ている場合は願書の所定の箇所に記入してください。

注意事項2. 上記2の奨学金（「奨学金2」）に応募する方は1、3～7の奨学金の選考対象とはなりません。奨学金2に応募する方は、願書に奨学金2に応募することを明記し、また追加的な小論文の提出が必要です。詳しくは「応募手続き」をご覧ください。

注意事項3. 留学先大学からの奨学金（授業料免除）、当基金からの奨学金及び他団体からの奨学金の合計金額が、予想される年間の授業料と生活費の合計を上回る場合には当基金の奨学金を減額する場合があります。

（※）2019年4月現在ではイェール大学、ハーバード大学、プリンストン大学、マサチューセッツ工科大学の4大学。

## 保護者負担分

**当基金奨学生及び当基金の支援による留学生には、留学期間中、毎月 10,000 円をご負担いただきます。これは留学生の支援のための経費に充当されます。**

## 応募資格

1. 日本国籍を有すること
2. 学校教育法による正規の高等学校第3学年に在学中で2020年6月までに卒業見込みの者および応募時、上記高等学校を過去一年以内に卒業した者（高卒認定試験合格者を含む）。上記以外の上記高等学校を2020年6月までに卒業見込みまたは1年以内に卒業した者については、学校教育法による正規の小・中・高等学校の課程を8年以上履修していれば応募資格を認める。
3. 本基金の趣旨を理解し賛同すること
4. 家計支持者の所得金額（父母共働きの場合は父母の合算額）が原則2,000万円以下である者。（保護者同伴面接時に課税証明書を提出いただきます。）

## 応募手続き

1. 応募者は下記の書類をそろえて事務局宛に郵送して下さい。（\* は所定用紙を使用）
  - \* (a) **願書**
  - (b) **調査書**（日本の大学入学者選抜のための書式と同じものを使用）
  - \* (c) **推薦状2通**（担任教員より1通、応募者を良く知る人【親族を除く】から1通）
  - \* (d) **小論文①**「米国大学留学希望理由と将来の抱負」（800字以内）  
奨学金2に応募する場合は①に加えて②「進学希望大学とその理由」（400字以内）
  - (e) 返信用住所・氏名を表記した定形封筒 2枚（82円切手貼付）
  - (f) 応募手数料 20,000円（振込先 公益財団法人グルー・バンクロフト基金 みずほ銀行六本木支店[053]普通預金口座番号[4272863]、振込通知書[コピー可]同封のこと）
2. **締切り 2019年9月9日（月）（消印有効）**
3. 所定の用紙は当基金ホームページ（<http://www.grew-bancroft.or.jp/>）にある募集要項に添付されていますので、ダウンロードしてお使い下さい。応募書類の記入は手書きでなくても構いません。

## 選考方法

- 第1次選考 **書類審査（2019年9月下旬）**  
第2次選考 **2019年10月14日（月・祝）午前9時より 試験場 国際文化会館**  
**筆記試験** 小論文[日本語]・英語[文法・語彙、長文読解]・数学[日本語で出題]  
第3次選考 **面接（英語による応答を含む）**  
**2019年10月20日（日）午前10時より 試験場 国際文化会館**

第3次選考に合格された方は、10月下旬以降に保護者と国際文化会館にご来館頂き、保護者同伴面接を実施させていただきます。

首都圏外から第3次選考・保護者同伴面接に参加する応募者については、国内交通費（新幹線乗車券・特急券代金または航空券代金実費）を補助します。

公益財団法人 グルー・バンクロフト基金  
〒106-0032 東京都港区六本木 5-11-16 国際文化会館内  
電話・ファックス (03) 3408-6343  
E-mail: [office@grew-bancroft.or.jp](mailto:office@grew-bancroft.or.jp)  
ホームページ <http://www.grew-bancroft.or.jp/>